



東部丘陵生態系ネットワーク協議会

2010（平成22）年に愛知・名古屋で開催された「生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）」を契機として、県内9地域で多様な主体の共同によって生物多様性保全に取り組む「生態系ネットワーク協議会」が設立されました。このうち、名古屋市の東部に広がる東部丘陵地帯では、この地域にある23大学が中心となって、企業や自治体と協力し「東部丘陵生態系ネットワーク協議会」を設立して、生物多様性保全の取組を行っています。

活動のテーマ「23大学が先導する、ギフチョウやトンボの舞うまちづくり」

オープン講座		日時	会場	講師	定員※	申込締切
	第1回	10月18日(土) 10時～12時	名古屋学院大学 名古屋キャンパスしろとり	名古屋学院大学 現代社会学部 教授 水野 晶夫	20名	10月10日 (金)
	第2回	11月3日(月・祝) 13時30分 ～15時30分	愛・地球博記念公園 フィールドセンター「もりの学舎」 及びその周辺の森	南山大学 国際教養学部 准教授 塩寺 さとみ	30名	10月24日 (金)
	第3回	11月9日(日) 9時30分～12時	名古屋産業大学、 多度神社および寺田の里山	名古屋産業大学 現代ビジネス学部 准教授 長谷川 泰洋	20名	10月31日 (金)
	第4回	11月16日(日) 13時～16時	中部大学及び春日井市内河川敷 (バスにて移動)	中部大学 応用生物学部 准教授 上野 薫	20名	11月7日 (金)

※申込み先着順となります。

問い合わせ先

東部丘陵生態系ネットワーク協議会(愛知県環境局環境政策部自然環境課内)
〒460-8501 名古屋市中区三の丸3-1-2
電話:052-954-6229 Eメール:tobukyuryo@gmail.com

令和7年度あいち自然再生カレッジにご参加を希望される方は、下記の申込フォームからお申込みください。

★お申込みはこちら★

<https://forms.gle/p4QaBsDW5qeuARS36>



愛・地球博20祭連携イベント

令和7年度

あいち 自然再生 カレッジ

生物多様性を育む様々な自然環境をフィールドに、身近な里山や生きものから私たちとの関わりなどについて学ぶ「あいち自然再生カレッジ」を開講します

テーマ

「身近な自然から
感じ、学ぶ」

講座日程

令和7年 10月18日(土)
11月 3日(月・祝)
11月 9日(日)
11月16日(日)

主催: 東部丘陵生態系ネットワーク協議会

本事業は、『あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業交付金』の助成を受けて実施しています。



開催の趣旨

東部丘陵生態系ネットワーク協議会による「あいち自然再生カレッジ」は、2011（平成23）年度から始まり、今年度で15年目を迎えました。座学から始まったこのカレッジは、2017（平成29）年度からフィールドワークも加わり、自然環境やそこに生きる生物に触れる体験などを通して、理解がより深まる内容になりました。

今年度は、「身近な自然から「感じ、学ぶ」をテーマに4回の講座を用意しました。東部丘陵地域には多くの自然環境が残り、その中でも都市近郊の森林や公園の自然環境には多様な生き物が生息しているところを見ることができます。

愛知県では2021年2月に「あいち生物多様性戦略2030」を策定し、人と自然の共生に向けて「生物多様性の主流化」を目標に掲げています。この目標は、あらゆる立場の人々が最大限に行動をとることにより、あいちの生物多様性を回復基調に転ずることに貢献していくものです。今回の講座を通して、生き物の重要性を学び『人と自然が共生』できる社会を目指す機運が、より広まることを期待しています。

令和7年8月

東部丘陵生態系ネットワーク協議会 会長 吉田 耕治

あいち自然再生カレッジメンバー

学 長 東部丘陵生態系ネットワーク協議会 会 長 吉田 耕治（金城学院大学 准教授）
副学長 東部丘陵生態系ネットワーク協議会 副会長 増田 理子（名古屋工業大学 教授）
副学長 東部丘陵生態系ネットワーク協議会 副会長 野崎 健太郎（相山女学園大学 准教授）

第1回講座

野外活動

都市部の自然の豊かさをミツバチから学ぼう！

講師 ▶ 名古屋学院大学 現代社会学部 教授 水野 晶夫

日時 ▶ 令和7年10月18日（土）10時～12時
（雨天決行【蜂場見学が中止の場合あり】）

会場 ▶ 名古屋学院大学名古屋キャンパスしろとり

定員 ▶ 20名（申込み先着順）
※小学校低学年は保護者同伴

申込締切 ▶ 令和7年10月10日（金）



～ 美味しいハチミツから感じるができる都市部の豊かな自然 ～

ミツバチは地域の緑化や生物多様性の保全に貢献し、人々の環境意識を高める役割も果たします。都市部の豊かな自然をハチミツから感じるとともに、受粉を通じて食料生産にも寄与する養蜂を都市部から考えてみます。また、都市部での養蜂が、障害者雇用やまちづくりなどさまざまなSDGsの課題解決にもつながっている事例を紹介しします。講座では、キャンパス屋上での蜂場見学やハチミツ試食などの体験もできます。【留意事項】蜂場の見学を希望の場合、大学側で用意する防護服と手袋を着用して頂きます。また、サンダル・ハイヒール等は避けるとともに、肌の露出を避けるため、長袖長ズボンの着用をお願いします。

受付時間・集合場所

受付時間 ▶ 9時30分～
集合場所 ▶ 名古屋学院大学 名古屋キャンパスしろとり 翼館4階401会議室（名古屋市熱田区熱田西町1番25号）

アクセス

アクセス ▶ 名古屋市営地下鉄名港線「日比野」駅または名城線「西高蔵」駅下車500m
※駐車場がないため、公共交通機関でお越し下さい。

第2回講座

野外活動

森と暮らしのつながりを見つけよう！

講師 ▶ 南山大学 国際教養学部 准教授 塩寺 さとみ

日時 ▶ 令和7年11月3日（月・祝）
13時30分～15時30分
（小雨決行、荒天時は中止）

会場 ▶ 愛・地球博記念公園 フィールドセンター「もりの学舎（まなびや）」及びその周辺の森

定員 ▶ 30名（申込み先着順）
※小学校低学年は保護者同伴

申込締切 ▶ 令和7年10月24日（金）



～ 東南アジアと日本の森林のこれまでとこれから～

私たちの暮らしは、自然から得られる様々な恩恵（生態系サービス）によって成り立っています。家にいながら様々な情報を得ることが可能となった現代では、自然の中に身を置く機会が減ったことで、そうした恩恵を実感することが難しくなっています。この講座では、日本だけでなく東南アジアの森林の現状を通して、普段あまり意識することのない私たちの暮らしと森林との関わりについて学び、持続可能な社会の実現に向けて、私たちにできることを考えます。座学の後に行う森の散策では、森を見る目が変わっているかもしれません。

受付時間・集合場所

受付時間 ▶ 13時～
集合場所 ▶ 愛・地球博記念公園 フィールドセンター「もりの学舎」2階もりの学校教室（長久手市茨ヶ畑間乙1533-1）

アクセス

アクセス ▶ 【電車】リニモ「愛・地球博記念公園」駅から園内徒歩約30分または園内バス約15分
【車】愛・地球博記念公園内 南駐車場から徒歩5分（駐車場は有料です）

第3回講座

野外活動

身近な緑の奥深さを感じよう！

講師 ▶ 名古屋産業大学 現代ビジネス学部 准教授 長谷川 泰洋
協力：寺田保全の会

日時 ▶ 令和7年11月9日（日）9時30分～12時
（雨天時は座学のみの実施）

会場 ▶ 名古屋産業大学、
多度神社および寺田の里山

定員 ▶ 20名（申込み先着順）
※小学校低学年は保護者同伴

申込締切 ▶ 令和7年10月31日（金）

～ 鎮守の森や里山の生物多様性と保全 ～

豊かな自然は市街地に近い、身近な場所にも存在します。神社などの鎮守の森は、地域の重要な場所にあることが多く、地域で長く守られ、育まれてきた生態系は貴重な自然であるとともに、私たちの暮らしに様々な恩恵をもたらす存在でもあります。また、活用され続けている里山は、多様な二次的自然が維持されており、生物多様性の拠点でもあります。この講座では、市街地にも近い身近な鎮守の森や里山を訪れ、生物多様性の特徴を把握するとともに、これらの豊かな恵みを次世代に引き継ぐためにできることを考えます。里山においては、保全作業の実践も予定しています。



受付時間・集合場所

受付時間 ▶ 9時15分～
集合場所 ▶ 名古屋産業大学 3号館311講義室
（尾張旭市新居町山の田3255-5）

アクセス

アクセス ▶ 名鉄瀬戸線「尾張旭」駅下車 徒歩7分
※駐車場には限りがあるため、できる限り公共交通機関のご利用をお願いします。

第4回講座

野外活動

ちっちゃいネズミを守ろう！

講師 ▶ 中部大学 応用生物学部 准教授 上野 薫

日時 ▶ 令和7年11月16日（日）13時～16時
（小雨決行（車窓からの見学となる場合あり）、荒天時は中止）

会場 ▶ 中部大学及び春日井市内河川敷（バスにて移動）

定員 ▶ 20名（申込み先着順）
※小学校低学年は保護者同伴

申込締切 ▶ 令和7年11月7日（金）



受付時間・集合場所

受付時間 ▶ 12時30分～
集合場所 ▶ 中部大学 31号館1階3111講義室
（春日井市松本町1200）

アクセス

アクセス ▶ JR中央本線「神領」駅下車 北口「中部大学バスのりば」から直通バスで約10分※できる限り公共交通機関のご利用をお願いします。河川敷見学後、神領駅でバスから降車いただけます。

留意事項

- ①本講座は、小学生以上を対象とします。（幼児の同伴は事前にご相談ください。）
- ②定員に達し次第、申込を締め切ります。申込ができた時点で受講決定となります。持ち物等詳細は、各講座の約1週間前にメールでお知らせします。
- ③希望する講座を、自由に組み合わせ複数お申込みすることも可能です。
- ④野外活動には、動きやすく安全な服装（長袖・長ズボン・帽子・運動靴（サンダル不可））、タオル、飲み物、必要に応じ虫よけを持参して参加してください。
- ⑤荒天による中止の場合は、申込時に記入いただいた連絡先へお知らせします。
- ⑥講師については変更の可能性があります。変更の場合は、事前にお知らせします。